

## 平成28年度第2回理事会議事録

日時 平成28年9月24日（土）13時30分～14時35分  
場所 北海きたえーる 小研修室1・2  
出席者 近藤龍夫、嶋倉 昭、渋谷研一、大江憲一  
黒田謙二、須田正毅、田中昌幸、印藤智一  
櫻庭功一、碓井喜晴、春間好実、佐藤敏夫  
西谷光司、西谷清之、高橋克徳、関原榮司  
中川裕行、宮原 勉、奈良孝伸、福原英典  
大西能正、大橋公德、畠山彩子、高坂 猛  
石崎 賢（代理）

### 1 開 会

※総務委員長から理事30名中23名の出席があり、理事会は成立することが報告された。

### 2 会長あいさつ

今年は4つの台風により全道各地で甚大な被害があり、バレーボール関係者も被害に遭われた方がおられるが心よりお見舞いを申し上げます。

リオのオリンピック・パラリンピックが終了し、日本女子バレーはメダル獲得が叶わなかったが、優勝した中国などを見ると世代交代が確実に進んでいると感じた。東京五輪では男女とも上位の成績を収めることを期待する。

『仮称・一般社団法人北海道バレーボールクラブ』が設立される予定と聞かすが、北海道にもVリーグで活躍するチームが誕生しそうであり、子ども達に夢と希望を与える道民スポーツとなるよう、皆さんとともに応援していきたい。

### 3 議事録署名人の選出

※以降は、規約に基づき会長が議長を務める。

議事録署名人に近藤会長のほか福原理事、碓井常任理事の2名を指名する。

### 4 協議事項

#### (1) 平成29年度全道・全国大会競技日程について

丸山競技委員長代理の石崎委員が、今年度の日程表をもとに説明を行い、次年度の高校選手権大会はきたえーるを確保出来ないことが報告された。

また、理事長からVリーグ16/17シーズンは北海道での開催はなく、17/18シーズンは深川協会で開催予定あることが報告され、以降は帯広市や旭川市などで新体育館ができるとの情報もあり、完成の際には是非希望を出してほしいと伝え、協議事項は承認された。

### 5 報告事項

#### (1) 北海道バレーボール協会競技者及び役員倫理規程に基づく処分内容の決定について

総務委員長が、倫理委員会は道教育委員会から懲戒処分を受けた中学校教諭に対する処分を決定し、これを受けて9月7日付で道公認コーチ資格に基づく活動を6か月間停止との通知を行ったことが報告した。

なお、倫理委員会から、暴力行為による処分は今回が3件目で、依然として発生する事態を重く受け止め根絶に向けさらに邁進することが求められたとも報告した。

(2) 北海道バレーボール協会運営に関する提言書について

高橋財政等検討委員会副委員長が、財政等検討委員会（志手典之委員長）から提出された提言書の内容について、次のとおり報告した。

- ① 大会助成費は全て廃止する。
- ② 大会参加料はすべて主管団体に全額交付する。
- ③ チーム賦課金の徴収目的を明確にして継続し、中体連の単価は2,000円に改定する。
- ④ 加盟団体への助成金はチーム賦課金合計の2分の1を上限とするなどルールを設ける。
- ⑤ その他として、全国大会助成を廃止する、天皇杯・皇后杯北海道ラウンドの参加料を見直す、旅費については継続審議とする。

<質疑等>

- ・高校選抜へのUHB助成金は固定ではないのか。⇒今後の検討の中で調整していく。
- ・この提言を実施するとどれくらいの効果額になるか。⇒100万円程度プラスになる。

※理事長から、提言内容について常任理事会の中で協議を行い、平成29年度から実施するものは次回理事会に提案したいとの発言がある。

(3) (仮称)一般社団法人北海道バレーボールクラブについて

理事長及び黒田副理事長から、9月3日に本法人の設立準備会が行われ、旭川協会会長の加藤礼一氏（道議会議員）が会長となり、チーム名は『ヴォレアス北海道』で日本バレーボールリーグ機構に準加盟申請をする計画であること、また、近々、に設立総会を行う予定で、道協会に対し同法人への加入要請があったことが報告された。

(4) その他

○JVA関連

- ・スーパーリーグ構想が打ち上げられたが、報道の域を超えていない状況である。

○総務委員会

- ・熊本地震の義援金は現時点で15万円強集まっているが、道協会が上乘せをして熊本県・大分県協会へ贈る。

<質疑等>

- ・義援金募金は今年度限りか。東日本大震災の時のように継続的な取組みにしないのか。⇒配分含めて検討していく。※熱い内に対応するべきとの意見も出る。

○競技委員会

- ・JVAからバレーボール用品の安全管理に関する通達があったので周知してほしい。
- ・平成29年度以降、北海きたえーるを確保することは難しいため、高校選手権は札幌市の区体育館を中心に行うほか、平成31年度には札幌市立中央体育館が完成する予定であり、メイン会場として使用することを検討している。
- ・道協会HPのリニューアルを進めており、今年度中を目処に移行したい。

○審判委員会

- ・函館ヴィンテージ8's、社会人東ブロックにそれぞれ審判員派遣する予定。
- ・8/12～15にA級候補審判員講習会（ACキャンプ）が大阪であり、唯野 勉氏（帯広協会）、笹木宜拓氏（札幌協会）、上総向貴氏（札幌協会）が参加した。
- ・8/15～17にB級審判員講習会（B級キャンプ）が大阪であり、川島秀夫氏（北見協会）、中津川雅宣氏（札幌協会）、藤井靖香氏（札幌協会）が参加した。
- ・10/8の日本B級審判員資格講習会には11名が参加する。
- ・Vプレミアの審判員に印藤氏、村中氏、明井氏が決まった。なお、今大会からチャレンジシステムが導入され、主・副審とジュリーがヘッドセットを付けて通信する。

○指導普及委員会

- ・ジュニアキャンプの参加者は、前年よりも約400名多い5,085名になった。平成15年度の5,600名台をピークに平成26度は4,321名と減少してきたが、ロンドンオリンピックで女子が銅メダルを取ったことや漫画のハイキュー効果等で増加している。特に札幌では男子が278名増となっており、分析をさらに進めていきたい。

○強化委員会

- ・岩手国体が始まるが、成年・少年・男女共ポイントを取るよう応援してほしい。
- ・JOCカップは今年度からリベロが廃止される。

○佐藤理事

- ・函館でヴィンテージ8'sが9月30日～10月2日まで行われる。これまで最高の64チームが参加するので、スタッフ・審判員にはよろしくをお願いしたい。

参加チーム数：50代～44チーム、60代～20チーム

6 その他

特になし。

7 閉会


【第3回理事会：12月17日（土）北海きたえーる】

議事録署名人

会長

近藤龍夫 

議事録署名人

福原英典 

議事録署名人

確井喜晴 